

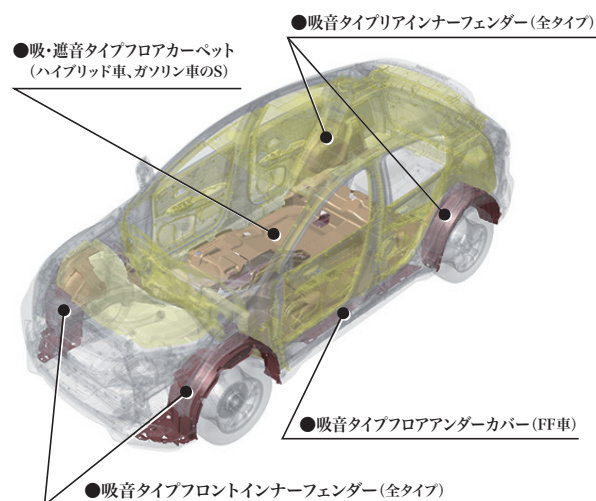
ゆとりと上質が感じられる毎日のために、室内の静かさを徹底的に追求。

上級セダン同等の高性能な吸音材や遮音材を採用するとともに、風切り音を徹底的に低減し、クラス※¹を超えた静粛性を達成。高速走行時においても前後席で会話が楽しめる上質な室内空間を実現しました。

上級セダン同等の制振・防音パッケージ

エンジンノイズに対しては、エンジンマウントレイアウトの適正化や各部の共振コントロールにより、ノイズの原因となる振動を徹底的に低減。外部ノイズは、その侵入口となるすき間を最小化したうえで、吸音材や遮音材を効果的に配置しました。なかでも下まわりには、上級セダン同等仕様の吸・遮音材を採用。不織布タイプのフロアアンダーカバー※²や吸音構造のインナーフェンダーによってロードノイズを効果的に抑制したうえ、フロアカーペットにはラバー層を持つ高遮音タイプを採用※³。ドアやピラーの防音も徹底し、乗り込んだ瞬間から、加速、クルーズにいたるまで、さまざまなシーンで静かさが感じられる上質な室内空間を実現しました。

■上級セダン同等仕様の吸・遮音材配置図



■その他の主な吸・遮音材

- ・ダッシュボードインシュレーター
- ・ルーフライニングインシュレーター
- ・ドアライニングインシュレーター
- ・トランクサイドライニングインシュレーター
- ・ピラーガーニッシュインシュレーター
- ・フロアメルシート

■静粛性比較イメージ図 (クルーズ時)



高速走行時の静粛性をさらに高める風切り音対策

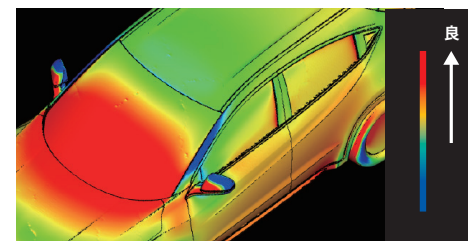
ボンネット後端部やフロントピラー、ドアミラーを空力効果の高い形状にするとともに、フロントロアスポイラーを採用し、風の流れをスムーズ化しました。さらに、フロントドアウィンドウに上級セダン並の厚板ガラスを採用し、風切り音を大幅に低減。

■風切り音低減説明図

- 剥離渦の少ないフロントピラー形状
- デザインブレードワイパー
- フロントワイパーに風の当たらないボンネット後端部形状
- 空力ドアミラー
- フロントロアスポイラー



■CFD※解析図



■風切り音比較イメージ図



※¹ 1.5L～2.0LクラスのSUVとして、2013年11月現在。Honda調べ。
 ※² FF車 ※³ ハイブリッド車及び、ガソリン車のSタイプ。

※ Computational Fluid Dynamics=計算流体力学